平成 24 年度

ナノ材料科学環境拠点（GREEN）
オープンラボ事業、研究計画公募実施要領

ナノ材料科学環境拠点（GREEN）では、環境エネルギー問題の解決につながる材料開発研究を加速・強化させる目的で、GREEN オープンラボ事業を行っています。GREEN が取り組むべき研究課題の解決に結びつくアイディアを持ち、NIMS に短期間滞在して研究を行う研究者を広く募ります。

NIMS の有する豊富な先端設備を使って研究を行いながら幅広い分野の人材と交わり、新しく確かな材料情報に直に触れていただき、さらに自ら分野融合の新しい核となっていただくことを強く期待しています。下記要項にしたがって奮ってご応募下さい。

ナノ材料科学環境拠点
Global **R**esearch Center for **E**nvironment and **E**nergy based on **N**anomaterials Science (GREEN)

文部科学省の「ナノテクノロジーを活用した環境技術開発」において NIMS を中核機関とする「ナノ材料科学環境拠点」が採択され、平成 21 年 10 月から活動を開始しています。「表面・界面現象の理解と制御」をキーワードとして、太陽電池、光触媒、二次電池、燃料電池等をターゲットに、表面・界面の理論解析と先端的計測技術を駆使して、環境エネルギー問題の解決に資する新材料創出のための基礎基盤研究を行っています。異分野融合と産学独の連携を促進し、我が国のナノテクノロジー・材料分野の高い研究ポテンシャルを結集して、世界的研究拠点の構築を目指しています。今回のオープンラボ事業も、異分野融合と人材結集の一環として行います。

記

１．　公募事項

GREEN 以外の研究機関に所属する研究者より、自らが設定した、ナノテクノロジーを活用した環境技術分野に関連した研究、特に GREEN の取り組むべき研究課題の解決に結びつく研究計画を、下記の要領で公募し、採択された研究者に「オープンラボ研究者」の身分（称号）を付与し、GREEN において研究を行っていただくものです。なお、オープンラボ研究者の受入担当者は、GREEN に所属する研究者となります。

１－１．受入時の身分

採択された研究については、その研究者を「オープンラボ研究者」として GREEN にて受け入れ、必要な日数について、GREEN において研究を行っていただきます。

１－２．受入担当者

オープンラボ研究者の活動については、研究テーマに関係のある GREEN 所属の研究者が受け入れ担当者となり支援します。あらかじめ受け入れ担当者についての希望がある場合は、提案書にその旨をご記入ください。

１－３．研究期間

平成 24 年度については、オープンラボ研究者の受入期間は、平成 25 年 3 月 31 日までとします。継続申請が可能ですが、採否は年度ごとに審査によって決定します。また、同一研究を継続して実施できる年数は 2 年を限度とします。

この研究期間内に、複数回（各回 1 週間程度）、または一回（最長 1 カ月程度）、GREEN に滞在し実験を行っていただくことを想定しています。来所回数、滞在日数についての計画を、提案書にご記入下さい。実施に当たっては調整をお願いします。

１－４．研究経費

オープンラボ研究者には、原則として、GREEN までの交通費および日当、宿泊費を支給します。また研究上必要な消耗品については、希望があれば GREEN がその一部を負担します。

１－５．研究設備

GREEN が所有する研究設備、および NIMS の共用施設の使用が可能です。NIMS の共用施設については、利用申請手続きを行い、定められた利用方法に従っていただきます。詳細は機構 HP にてご覧いただけます。

GREEN の設備・機器については、受入担当者に直接お問合わせ下さい。

上記の施設、設備にはマシンタイムの制約などがありますことをご了承ください。

２．　申請資格

申請をする研究者は、国内の国公私立大学、公的研究機関および民間企業に所属している研究者、またはこれに準ずる研究者であると拠点長が認めた者とします。

３．　申請方法

原則として、電子メールによる申請といたします。

１）提出書類

・オープンラボ研究提案書（別紙様式１）
・提案する研究と関連の深い、申請者の代表論文（10 件以内）を記載した論文リスト
・提案内容を説明するポンチ絵（英語）（2 枚まで）

ファイル形式はすべて PDF 形式でお願いいたします。

２）提出先

メールの件名を【24 年度 GREEN オープンラボ研究応募】と明記し、GREEN@nims.go.jp へ提出願います。

３）提案書提出期限

第一次募集　応募締切　平成 24 年　5 月 1 日（火）
第二次募集　応募締切　平成 24 年　7 月 2 日（月）
第三次募集　応募締切　平成 24 年 10 月 1 日（月）

なお、研究機関等に所属している方については、所属長の内諾を得た上で申請して下さい。（名誉教授等で、現在研究機関等に所属していない方を除く）。

４．　選考

採否については、GREEN オープンラボ研究審査委員会の議を経て、拠点長が決定します。

５．　採否の通知

直接申請者へお知らせします。

なお、採択決定次第、GREEN より「オープンラボ研究者の招聘条件通知書」を送付しますので、速やかに誓約書（別紙様式２）を提出して下さい。

６．　報告書の提出

オープンラボ研究者としての研究期間終了後 30 日以内に、Ａ４版１ページの学会発表形式のレポートを提出願います。提出に際しては「GREEN オープンラボ研究成果報告書」（別紙様式３）を添付して下さい。レポートの方は GREEN の成果報告書に掲載し、ＨＰ等でも公開させていただく予定です。

また、各回の滞在期間中に行った研究については、研究内容を毎回 GREEN に報告していただきます。

７．　学会発表・論文発表

オープンラボ研究者として行った研究で得られた成果の発表については、必ず事前に受入担当者と相談して下さい。発表を行う場合は、受入担当者が事前に NIMS の定めに従って、「研究発表許可願」を NIMS に提出する必要があります。発表に際しては、所属として「GREEN」を併記し、文科省の委託事業である旨、謝辞として次のように要旨集や論文等に明記していただきます。

（和文）本研究は、GREEN オープンラボ研究として実施したものである。

（英文）　This study was supported by and conducted at the Global Research Center for Environment and Energy based on Nanomaterials Science (GREEN).

８．　知的財産権の取り扱いについて

オープンラボ研究者として GREEN で行った研究により生じた成果の帰属、および知的財産権の取り扱いについては、別に契約書等による定めがない限り機構の帰属とします。

９．　宿泊施設

宿泊施設の紹介をご希望の方は、GREEN 運営総括室までご連絡下さい。

１０．　お問合わせ先

GREEN 運営総括室（オープンラボ担当）
E-mail: GREEN@nims.go.jp　URL: http://www.nims.go.jp/GREEN/
〒305-0044 茨城県つくば市並木 1-1　（独）物質・材料研究機構
Tel: 029-860-4953　Fax: 029-860-4981

１１．　別紙様式

GREEN オープンラボ研究提案書（別紙様式１）
誓約書（別紙様式２）
GREEN オープンラボ研究報告書（別紙様式３）

以上

様式１

平成 24 年度　GREEN オープンラボ研究提案書

新規	継続			
研究タイトル				
提案者氏名				
所属機関			職名	
所属機関住所				
e-mail address			電話番号	
GREEN 受入担当者（希望がある場合）	所属・氏名			

研究概要（GREEN の研究課題の解決にどのように寄与できるか具体的に記載）

研究目標（GREEN の機能をどのように活用し、何をどこまで明らかにしようとしているのかを具体的に記載）

研究計画（オープンラボの枠組みにおける今年度の具体的研究計画と到達目標などを記載、前年度からの継続の場合は前年度までの到達点を必ず記入）

実施体制（本研究を実施する研究者、使用を希望する GREEN の装置・設備、来所回数、各回のおおよその滞在日数、および合計日数を記載）

様式２

誓　約　書

平成　　年　　月　　日

独立行政法人
物質・材料研究機構　理事長　殿

客員研究者等（氏　　名）　　印

今般、貴機構で研究業務に従事するに当たり、下記事項を厳守いたします。

記

1. 貴機構の服務及び管理規程等を遵守いたします。

2. 貴機構において得た知的財産権は、別に契約書等による定めがない限り、貴機構の帰属とします。また、その取扱いについては、貴機構の規程に従います。

3. 研究期間中はもとより研究期間終了後においても、貴機構の承諾なしに研究内容を第三者に対し漏洩いたしません。また、貴機構の承諾なしに研究成果をいかなる目的にも使用いたしません。

4. 別に契約書等による定めがない限り、研究期間終了後１年間以内に創出した知的財産権は、貴機構に無償で譲渡します。

5. 貴機構において得た研究成果等を公表するときは、貴機構の受入担当者に報告します。

6. 貴機構に属するいかなる文章、記録媒体、資料等も、貴機構の事前の書面による承諾なしに機構外に持ち出しません。

7. 故意であるか否かに関わらず、自らもしくは第三者の研究成果を貴機構内に持ち込んだことにより、又は、貴機構で得た研究成果を貴機構外に持ち出したことにより、結果として貴機構に損害を与えた場合には損害を賠償いたします。

8. 受入期間終了に際しては、貴機構から貸与を受けた図書、物品等は返却いたします。

9. 本人の故意又は過失により機器等に損傷を与えた場合は弁償いたします。

10. 本人の故意又は過失により発生した事故による負傷等に対する補償は請求いたしません。

11. 傷害保険に加入するなど補償等の措置を行います。

※客員研究者等の業務内容により、1．以外の事項に当てはまらないものがある場合修正することも可能とする。
また、誓約書と同様の書類がある場合には、それに代えることも可能とする。

様式３

拠点マネージャー	運営総括室

GREEN オープンラボ研究者研究成果報告書

平成　　年　　月　　日

独立行政法人 物質・材料研究機構
GREEN 拠点長　殿

GREEN オープンラボ研究者
氏名　　印

貴機構での研究期間が終了しましたので、研究成果を報告いたします。

記

１．受入担当者所属
２．受入担当者氏名
３．研　究　期　間　　平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日
４．研　究　題　目
５．研　究　成　果　　別紙のとおり